小4理科 人の体のつくりと運動 No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　ウサギが体を動かすとき、きんにくはどのように変化していますか。

- ◯ あたためたりひやしたりする
- ◯ ちぢめたりゆるめたりする
- ◯ のばしたりひっぱったりする
- ◯ かたくしたりやわらかくしたりする

問2　関節（かんせつ）は、体の中でどのようなことができる部分ですか。

- ◯ 息を吸ったりはいたりできる。
- ◯ 血液を体中に送ることができる。
- ◯ 体を曲げることができる。
- ◯ 食べものを消化することができる。

問3　体の中にあるやわらかいつくりで、ちぢんだりゆるんだりすることで、体を動かす役割をもっているものはどれですか。

- ◯ かんせつ
- ◯ ひふ
- ◯ ほね
- ◯ きんにく

問4　ウサギの体は、ヒトと同じようにどのようなつくりを使って体を動かしていますか。

- ◯ ほね、関節、きんにく
- ◯ 肺、心臓、胃
- ◯ 脳、神経、ち
- ◯ ほね、皮ふ、血管

問5　ヒトの体の中にある、かたくてじょうぶなつくりで、体をささえる役割をもっているものは何ですか。

- ◯ ほね
- ◯ ひふ
- ◯ きんにく
- ◯ しんぞう

問6　ヒトが体を動かすときに、ほねや関節といっしょにはたらいて、ちぢんだりゆるんだりする部分はどこですか。

- ◯ 脳（のう）
- ◯ 心臓（しんぞう）
- ◯ きんにく
- ◯ 胃（い）

問7　ほねには、体の中でどのような役割がありますか。

- ◯ 体をささえる役割
- ◯ 体を動かす力をつくる役割
- ◯ 血液を体全体に送る役割
- ◯ 体の表面をつつんで守る役割

問8　きんにくは、どのような変化をすることで、私たちの体を動かしていますか。

- ◯ のびたまま動かなくなる
- ◯ ちぢんだりゆるんだりする
- ◯ 骨のようにかたくなる
- ◯ 形をまったく変えない

問9　ほねとほねのつなぎ目のことで、体の中で曲げることができる部分を何といいますか。

- ◯ 関節（かんせつ）
- ◯ 血管（けっかん）
- ◯ 皮膚（ひふ）
- ◯ 筋肉（きんにく）

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう